

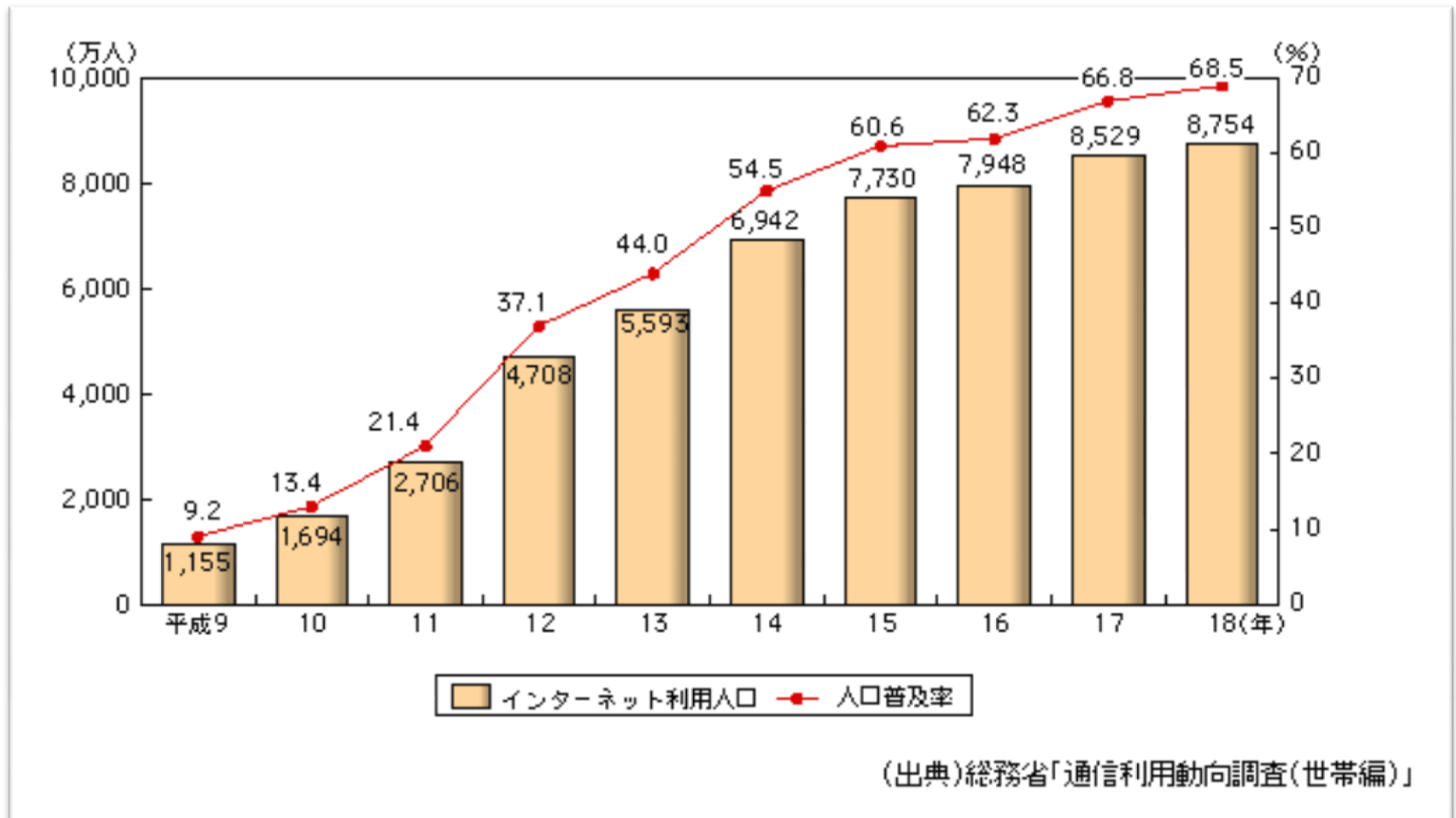
# Internet環境・ Internet関連企業 総論

2008.5.30

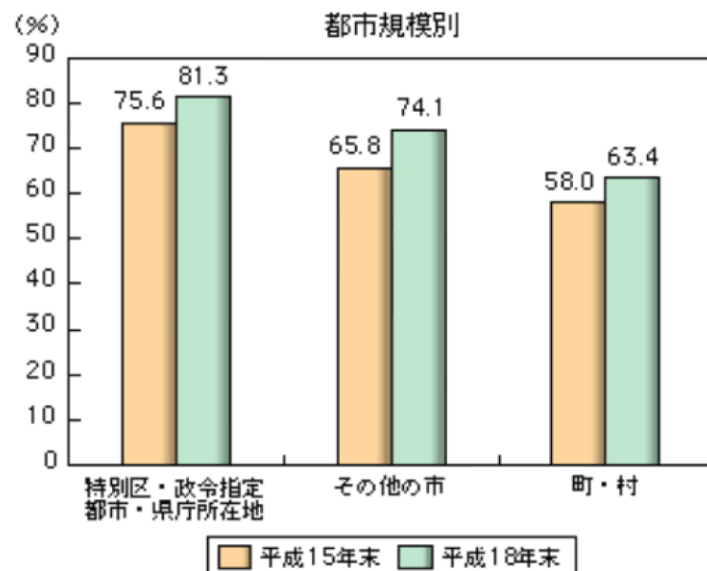
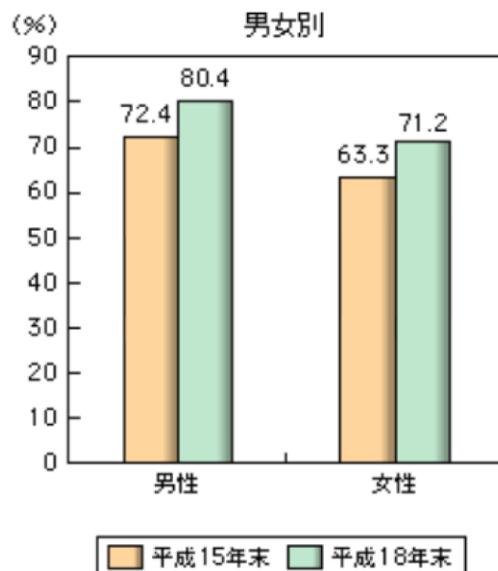
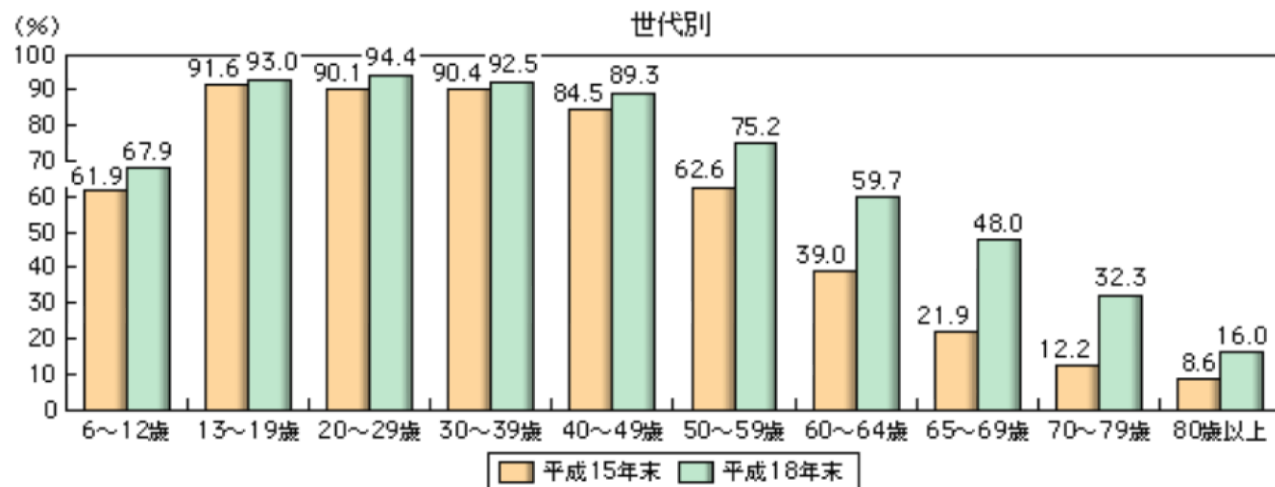
d4k lab.

M.Kuroda (kuro[a]d4k.net)

# インターネット利用者数及び人口普及率の動向

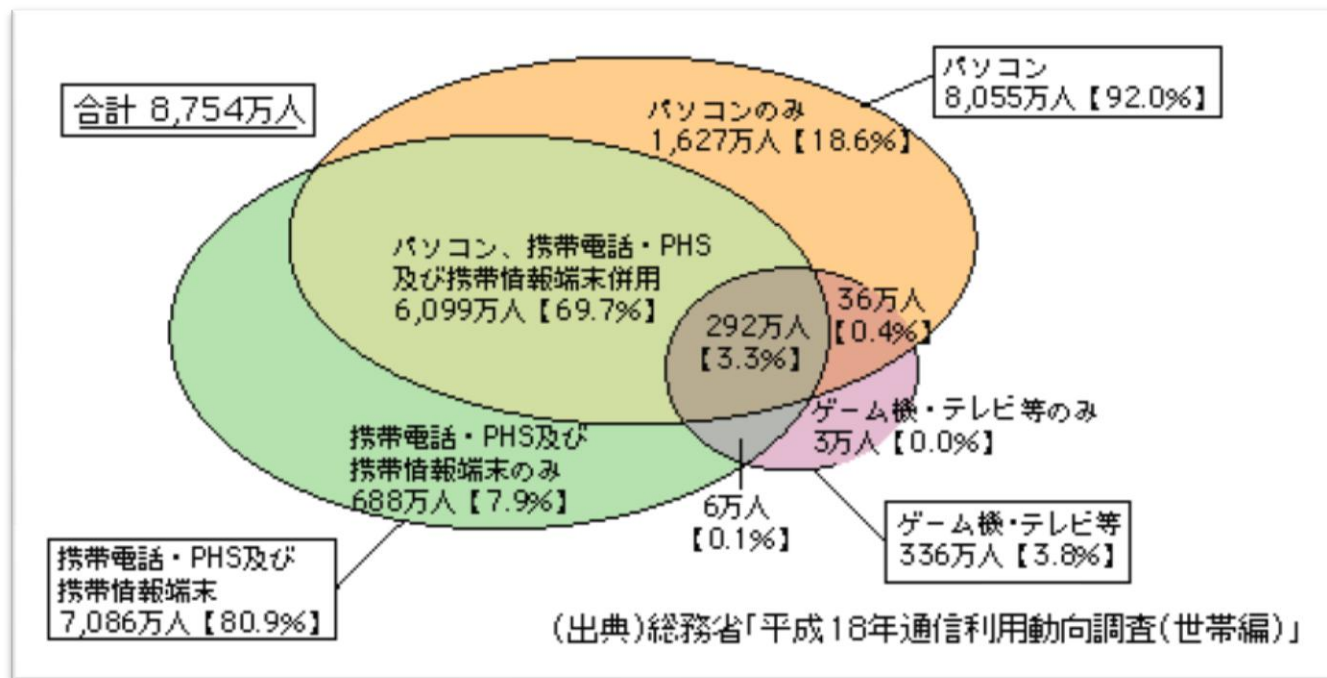


# 一属性別インターネットの利用状況



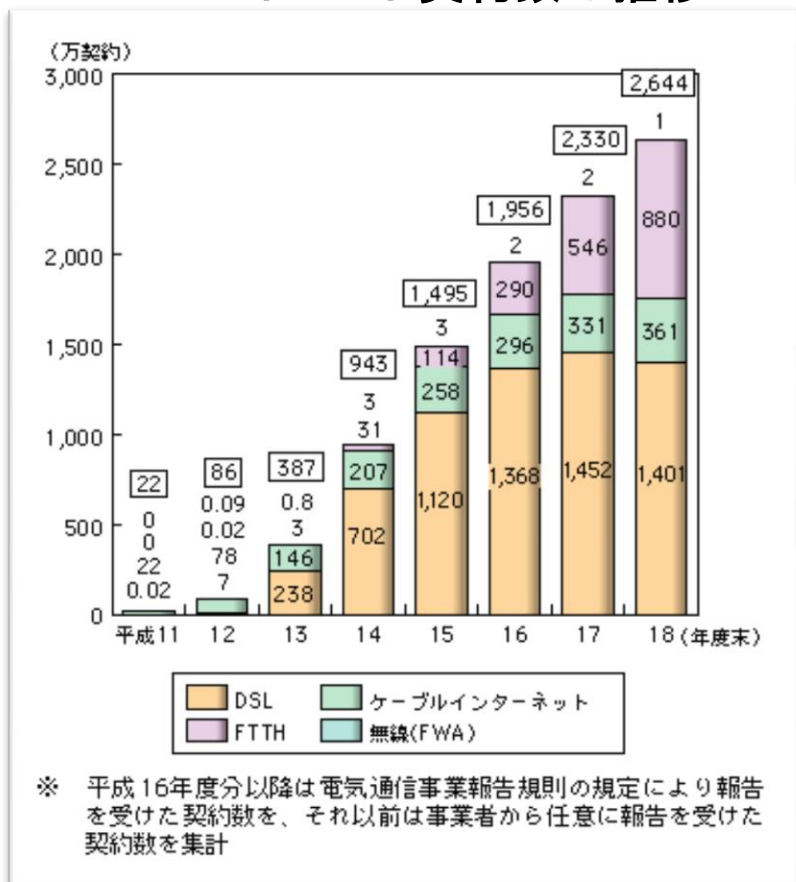
(出典) 総務省「通信利用動向調査(世帯編)」

# インターネット利用端末の種類 (平成18年末)

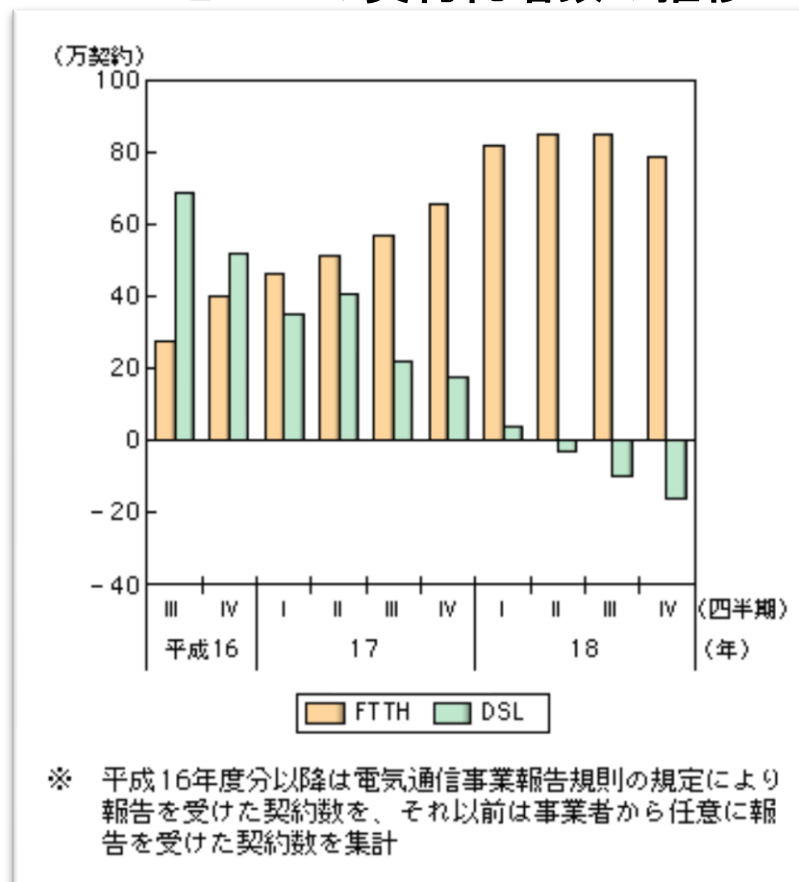


# ーブロードバンド契約数の推移

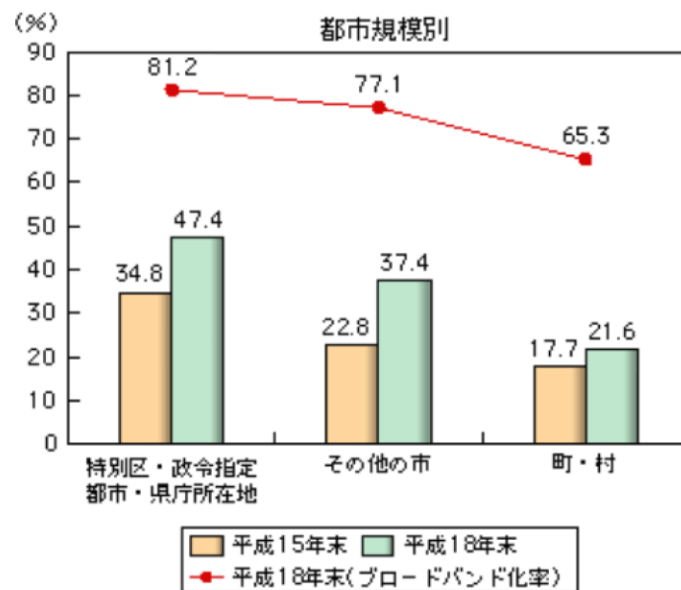
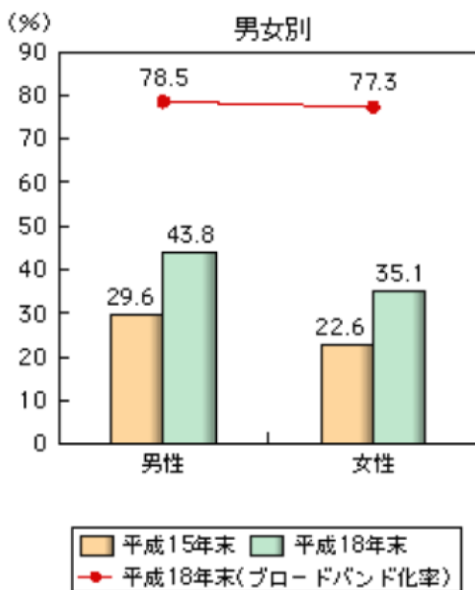
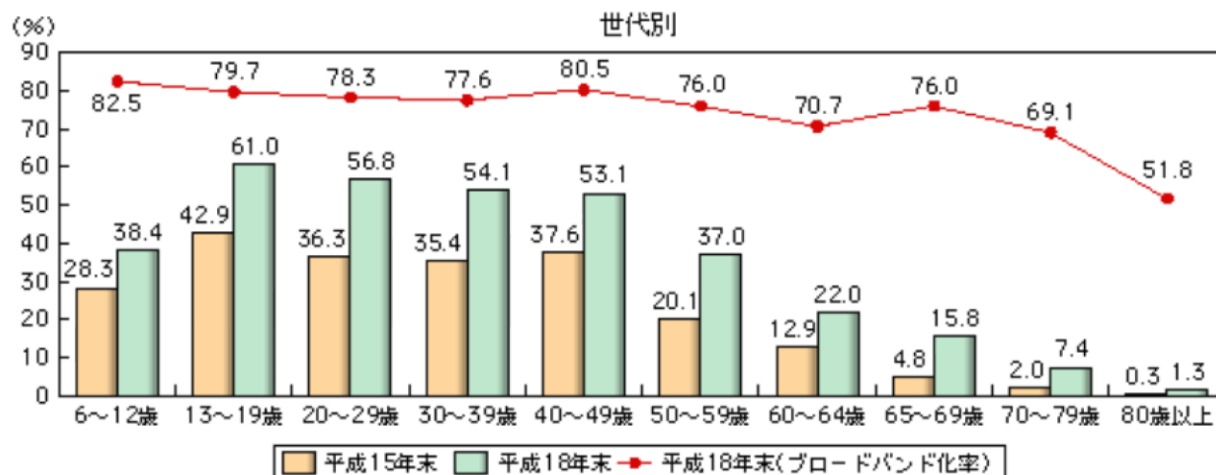
## ブロードバンド契約数の推移



## DSLとFTTHの契約純増数の推移



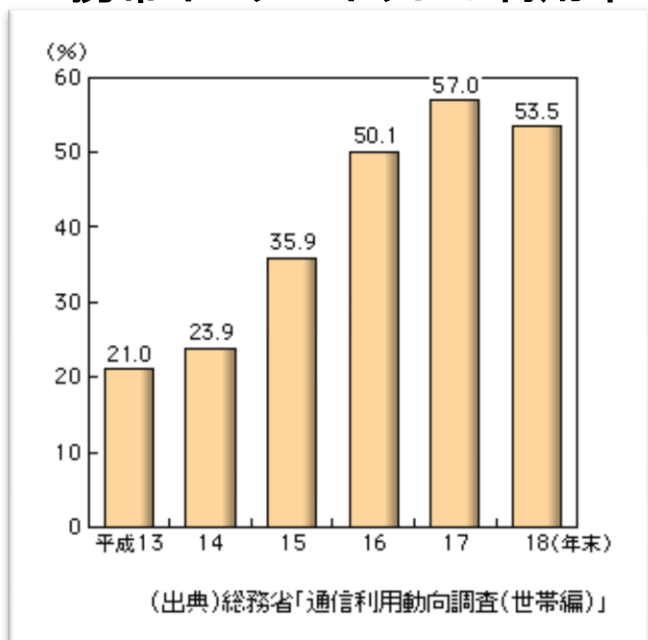
# 一属性別ブロードバンドの利用状況



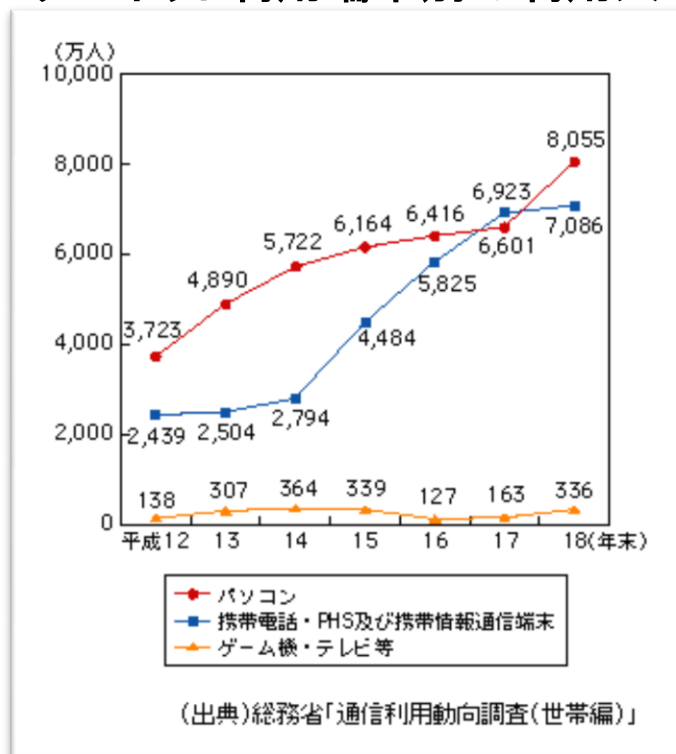
(出典) 総務省「通信利用動向調査(世帯編)」

# 一 携帯インターネットの利用率

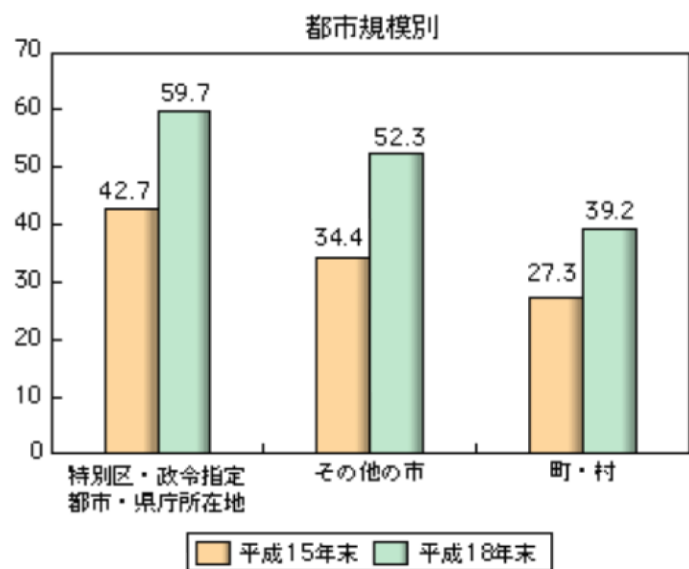
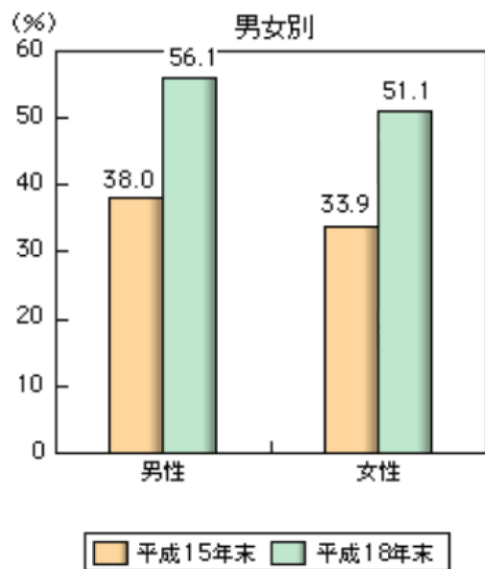
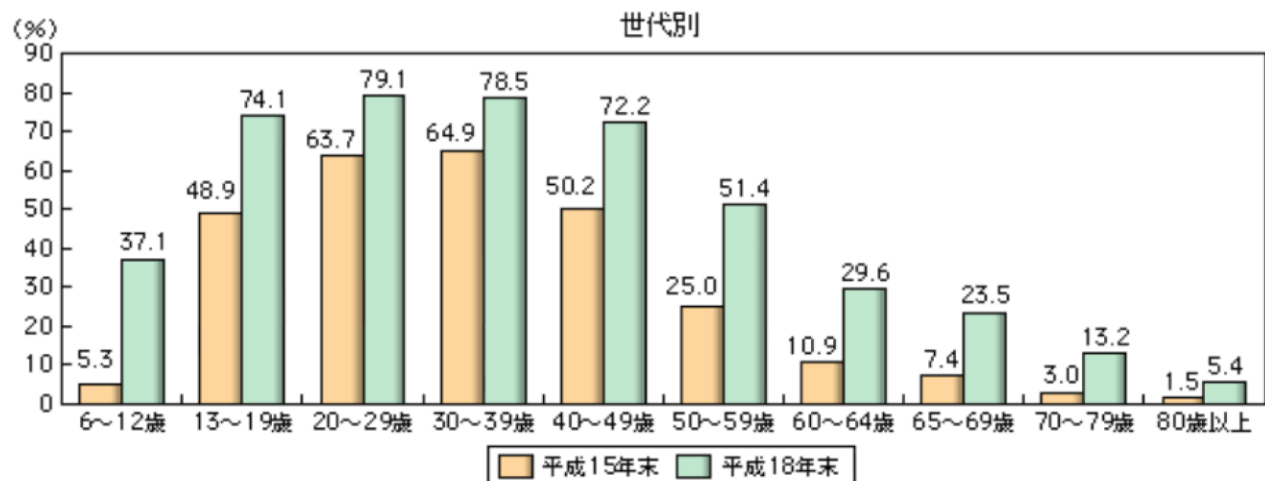
## 携帯インターネットの利用率



## インターネット利用端末別の利用人口推移



# 一属性別携帯インターネットの利用状況

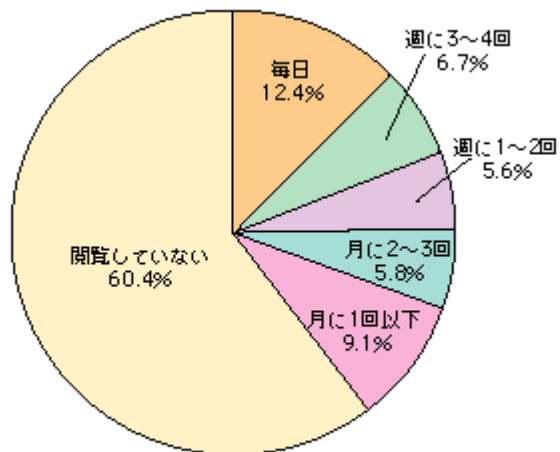


(出典)総務省「通信利用動向調査(世帯編)」



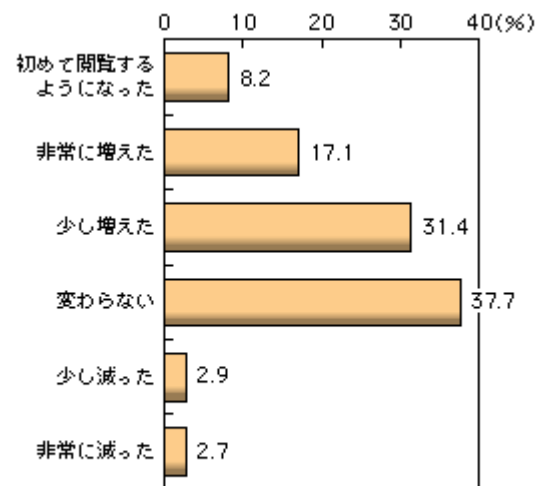
# ーブログ閲覧

## 個人が開設したブログの閲覧頻度



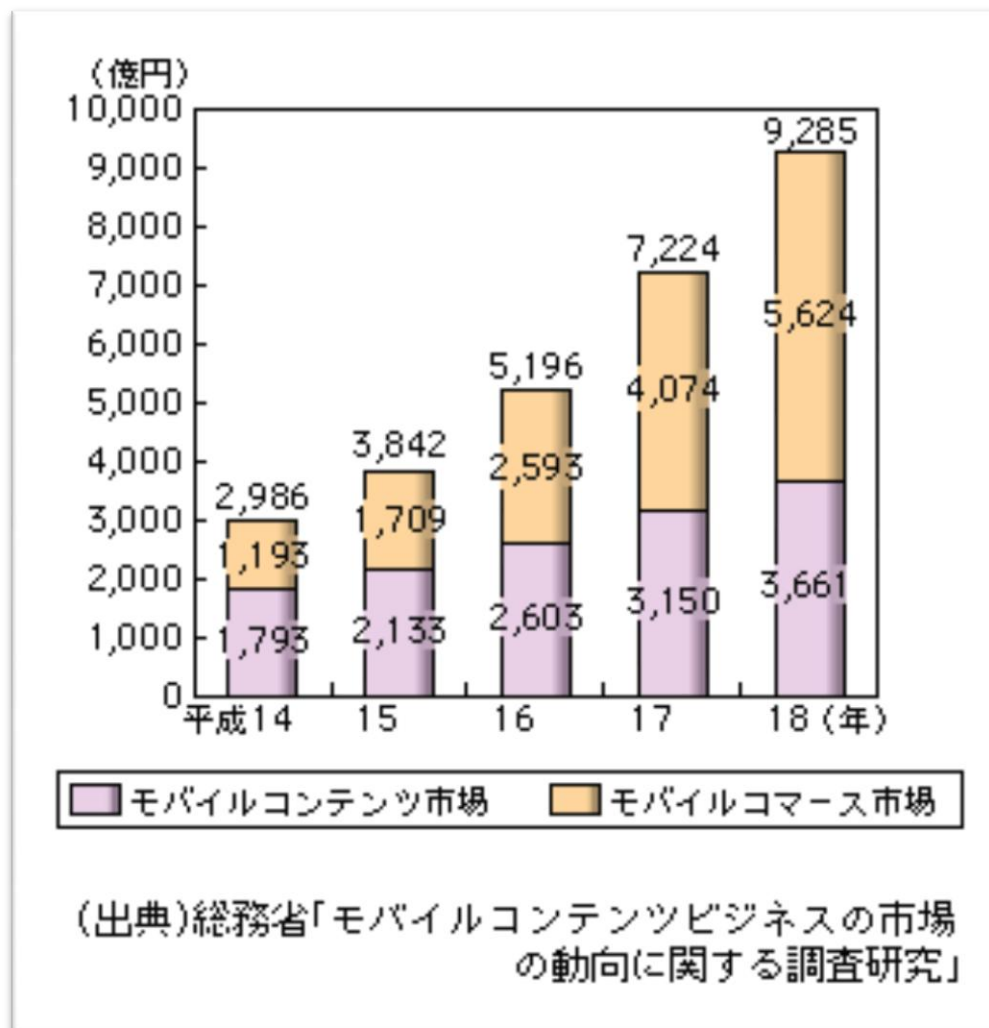
(出典)「我が国の社会生活におけるICT利用に関する調査」

## ブログ閲覧者のここ1~2年での ブログ閲覧の変化

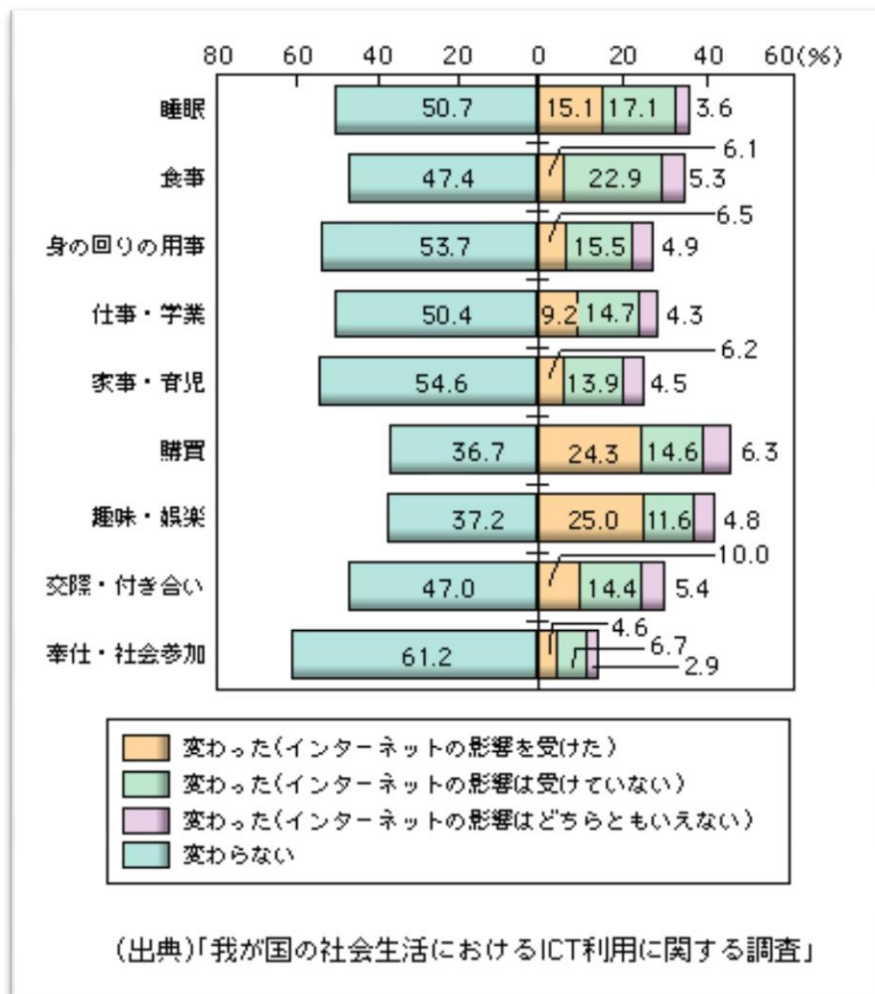


(出典)「我が国の社会生活におけるICT利用に関する調査」

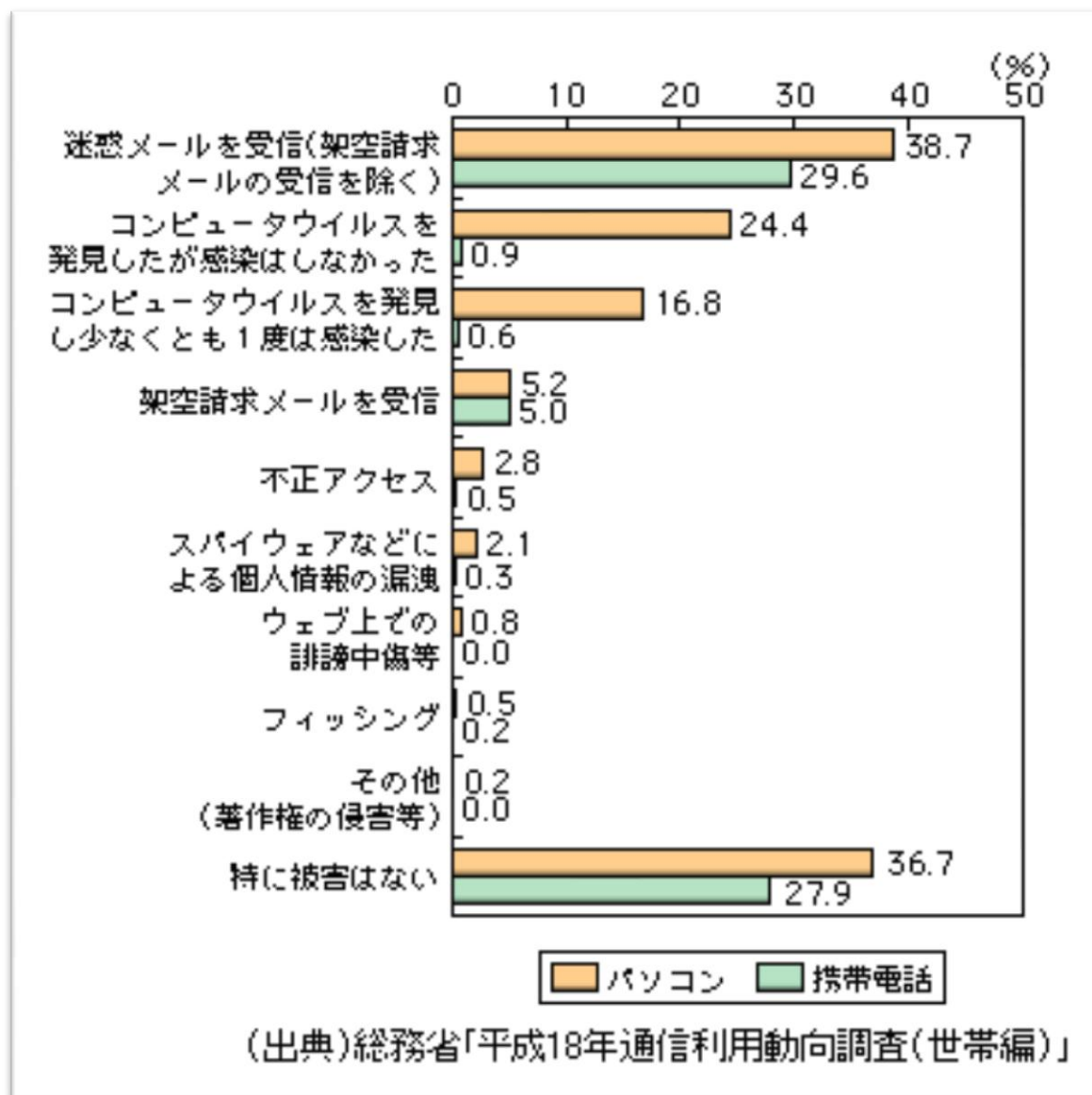
# ーモバイルコンテンツ産業の市場規模



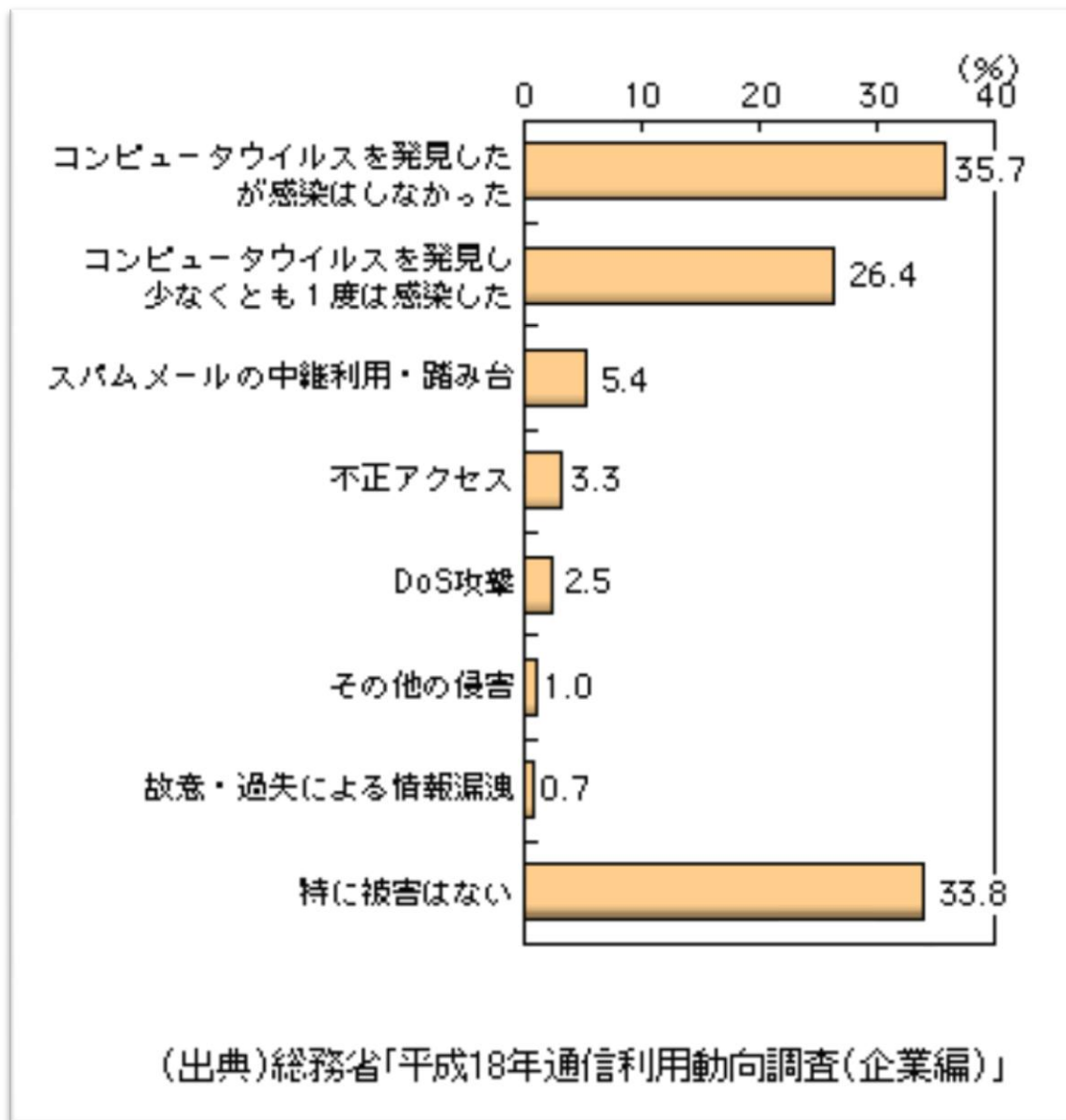
# —ここ1～2年での生活活動の変化



# 一世帯の情報セキュリティ被害状況 (複数回答)

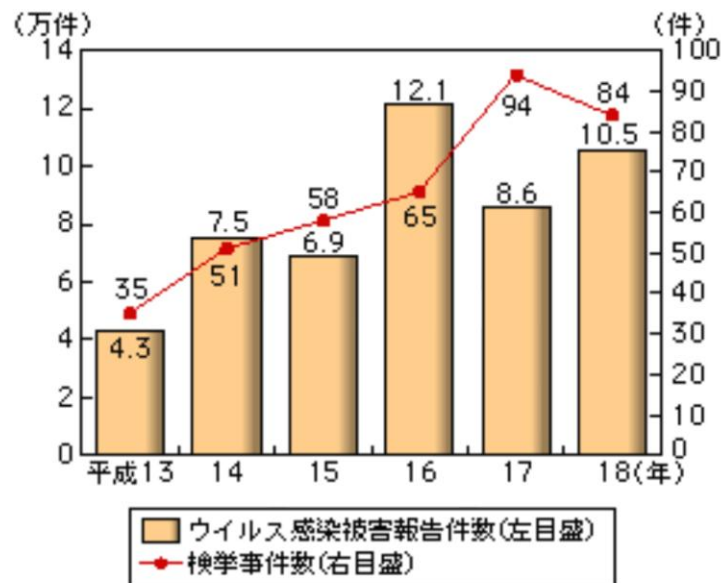


# 一企業の情報セキュリティ被害状況 (複数回答)



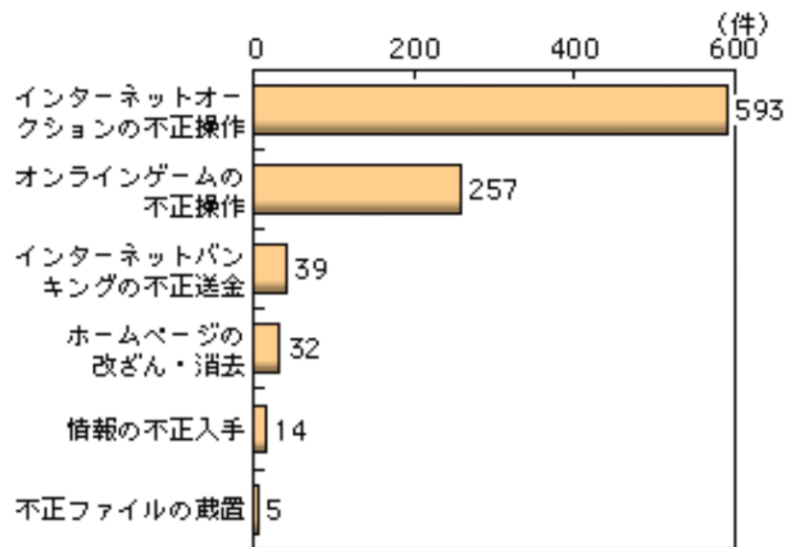
# ーウイルスと不正アクセス

ウイルス被害届出数の推移及び不正アクセス禁止法違反の検挙事件数の推移



検挙事件数については、国家公安委員会・総務省・経済産業省報道発表資料「不正アクセス行為の発生状況及びアクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況について」により作成  
ウイルス被害届出数については、シマンテック及びトレンドマイクロ資料により作成

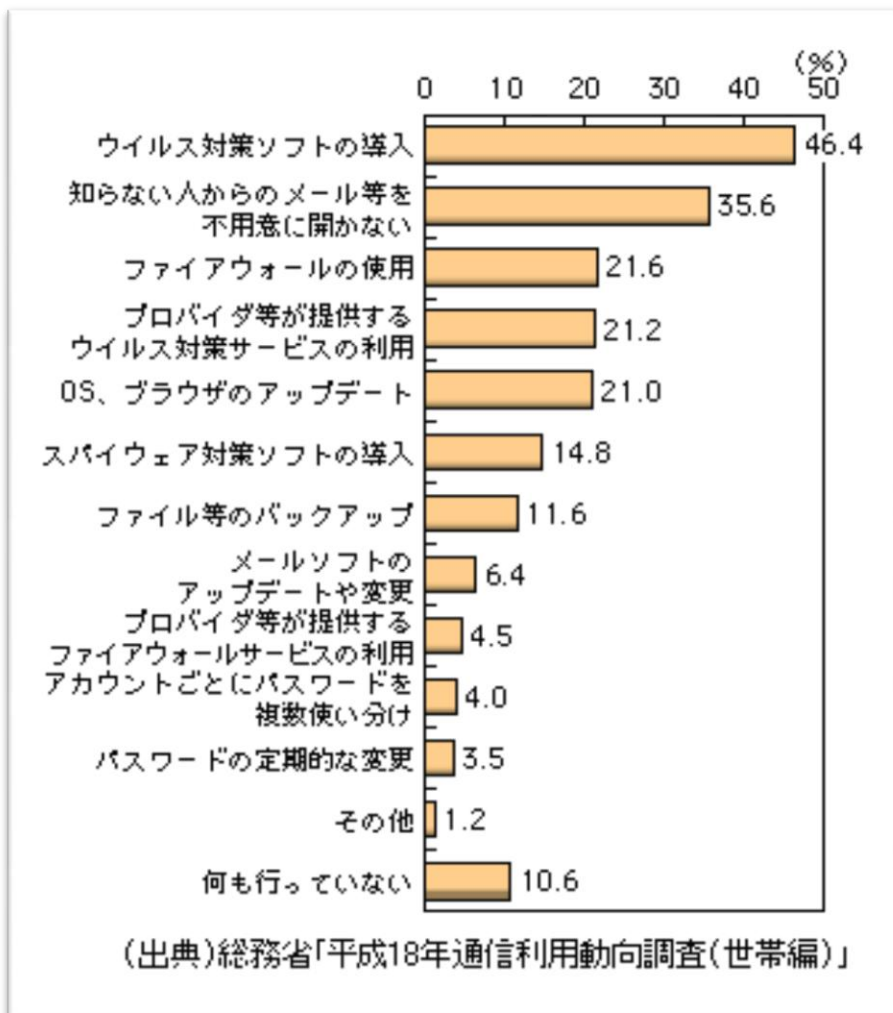
不正アクセス行為後の行為



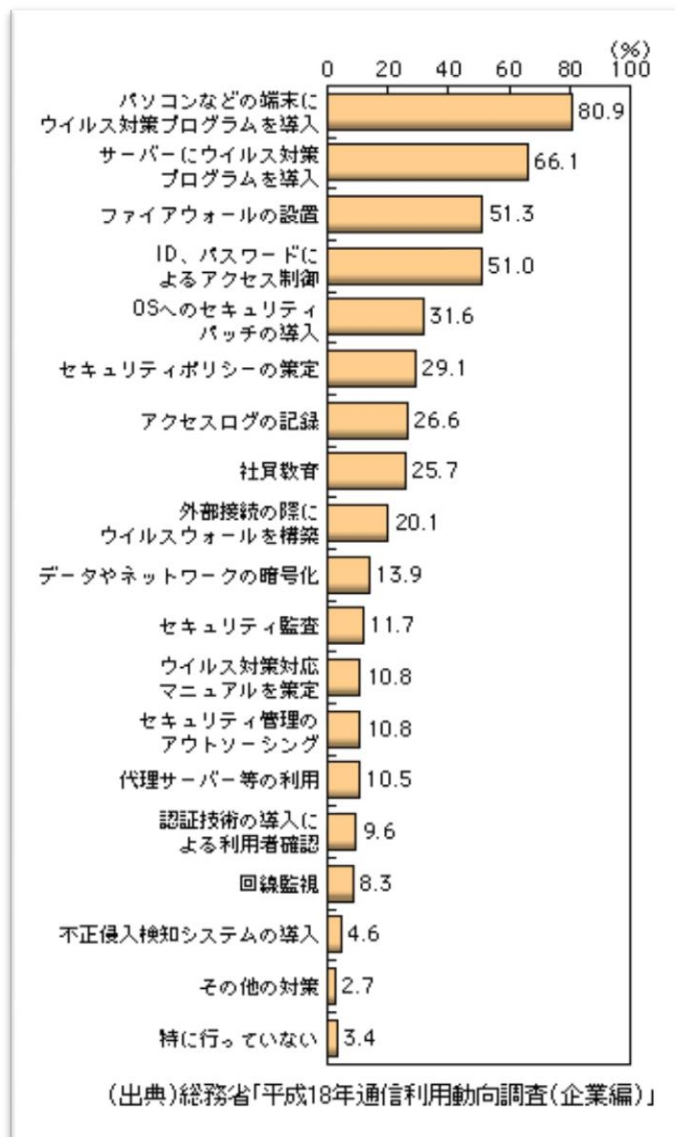
国家公安委員会・総務省・経済産業省報道発表資料「不正アクセス行為の発生状況及びアクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況について」により作成

# 不正アクセス対策

世帯のウイルス・不正アクセス対策(複数回答)

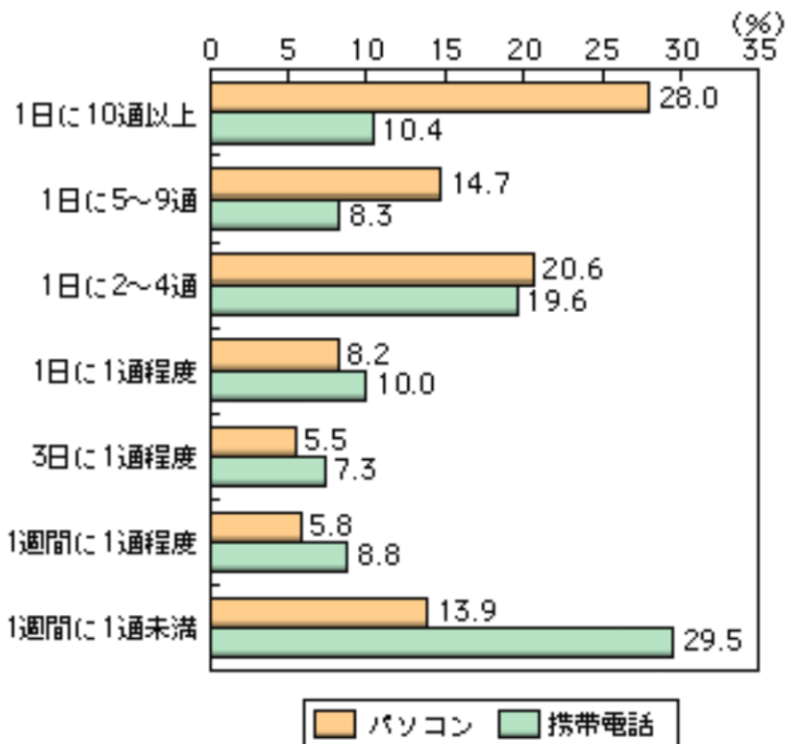


企業のウイルス・不正アクセス対策(複数回答)



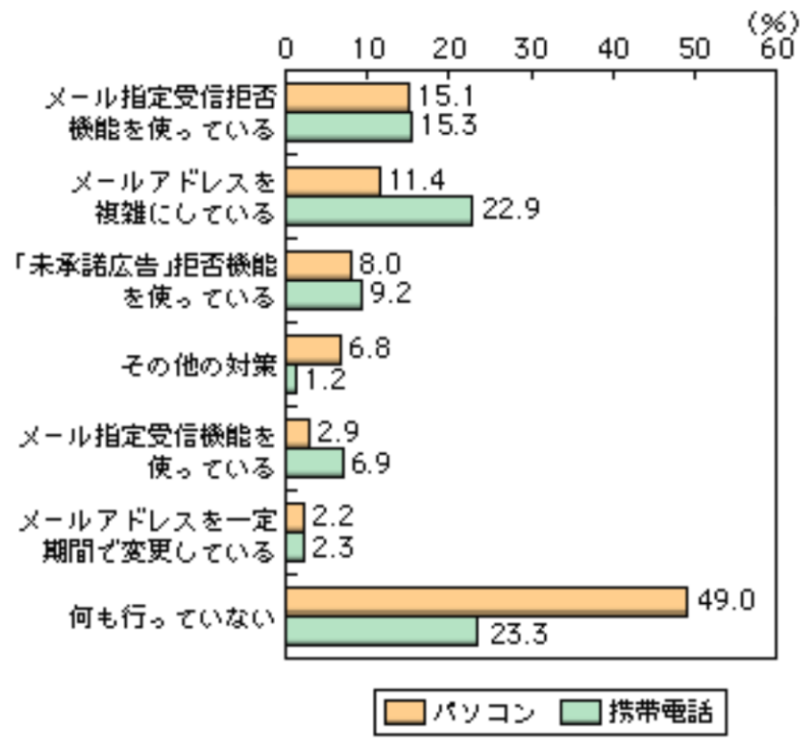
# — SPAM MAIL

## 世帯の迷惑メールの受信頻度



(出典)総務省「平成18年通信利用動向調査(世帯編)」

## 世帯の迷惑メール対策(複数回答)



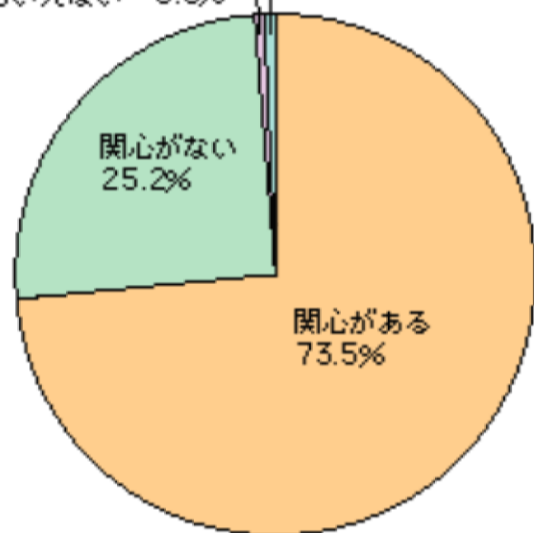
(出典)総務省「平成18年通信利用動向調査(世帯編)」



# 一個人情報保護

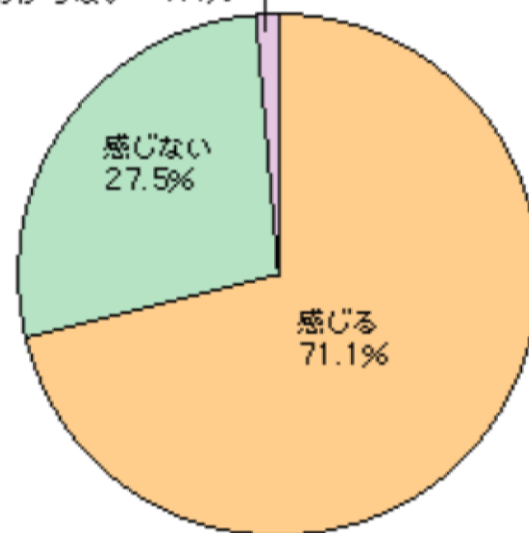
個人情報保護に対する関心

どちらともいえない 0.6%    わからない 0.7%



個人情報の漏えいに対する不安

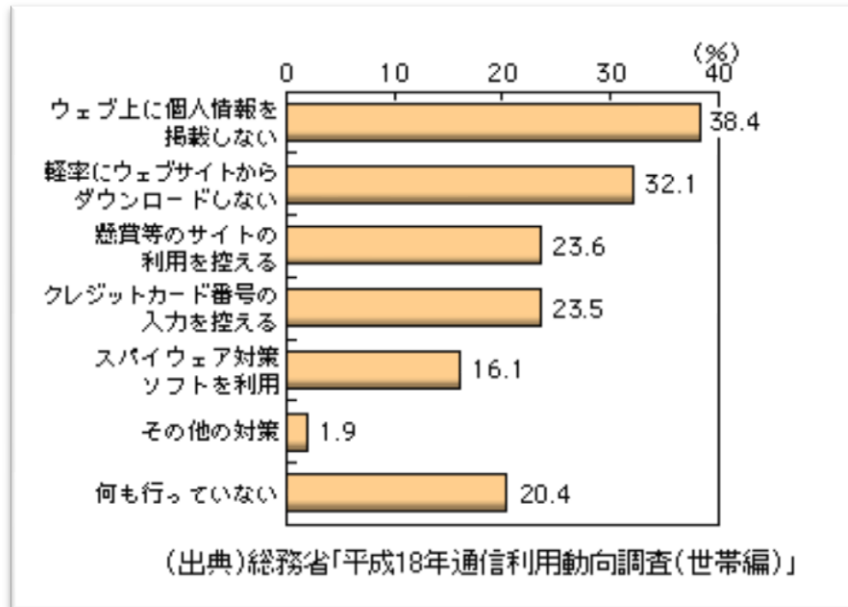
わからない 1.4%



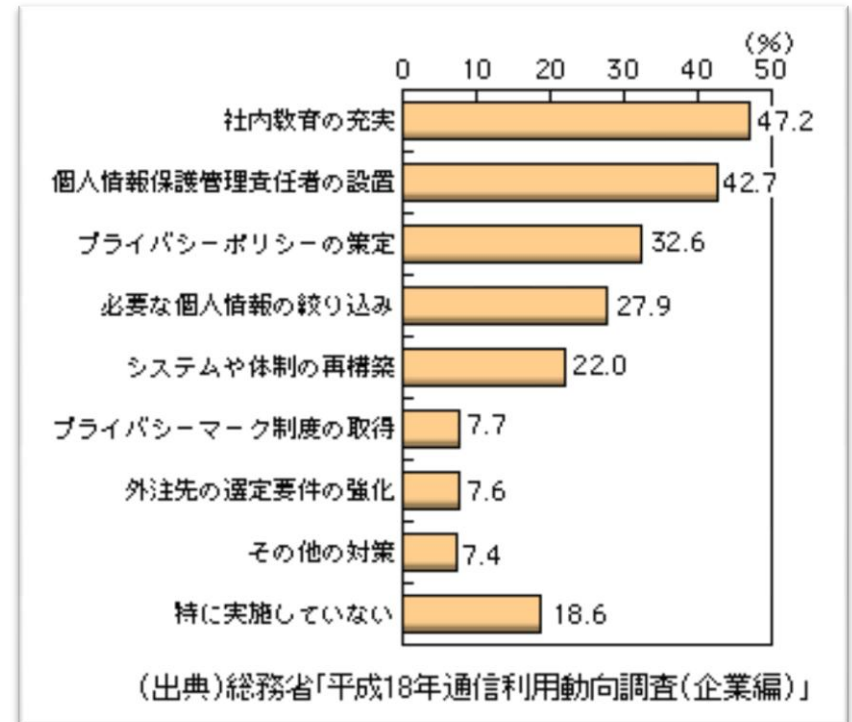
(出典)内閣府「個人情報保護に関する世論調査(平成18年9月)」

# 一個人情報保護

世帯が個人情報保護のために採っている対策(複数回答)

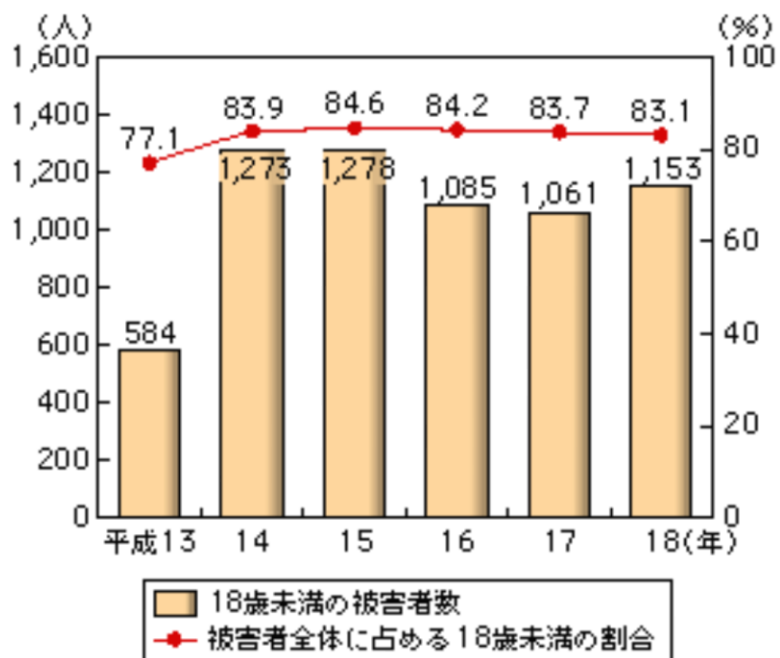


企業が顧客等の個人情報保護のために採っている対策(複数回答)



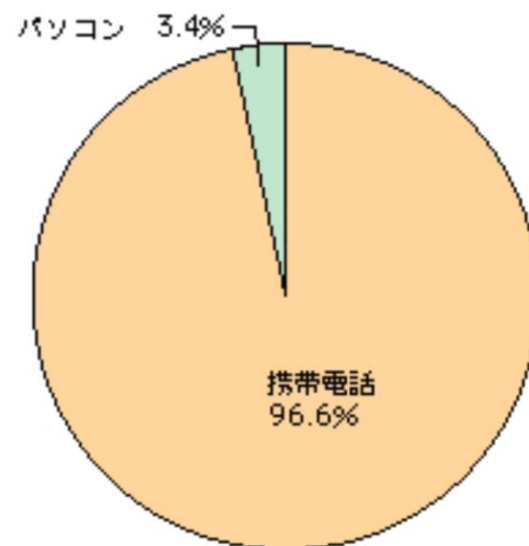
# 一 未成年者とインターネット

出会い系サイトにおける被害状況



警察庁報道発表資料により作成

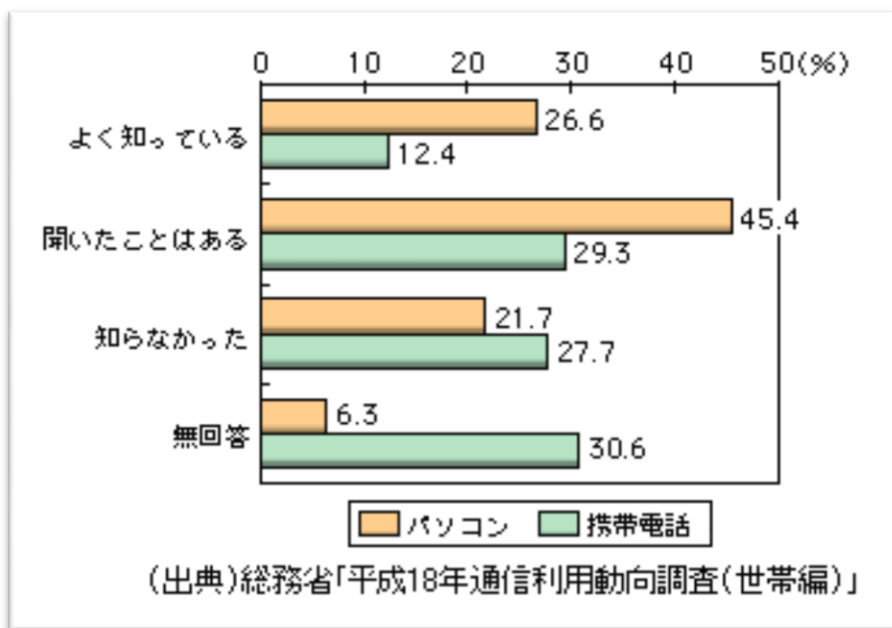
18歳未満の出会い系サイトへのアクセス手段



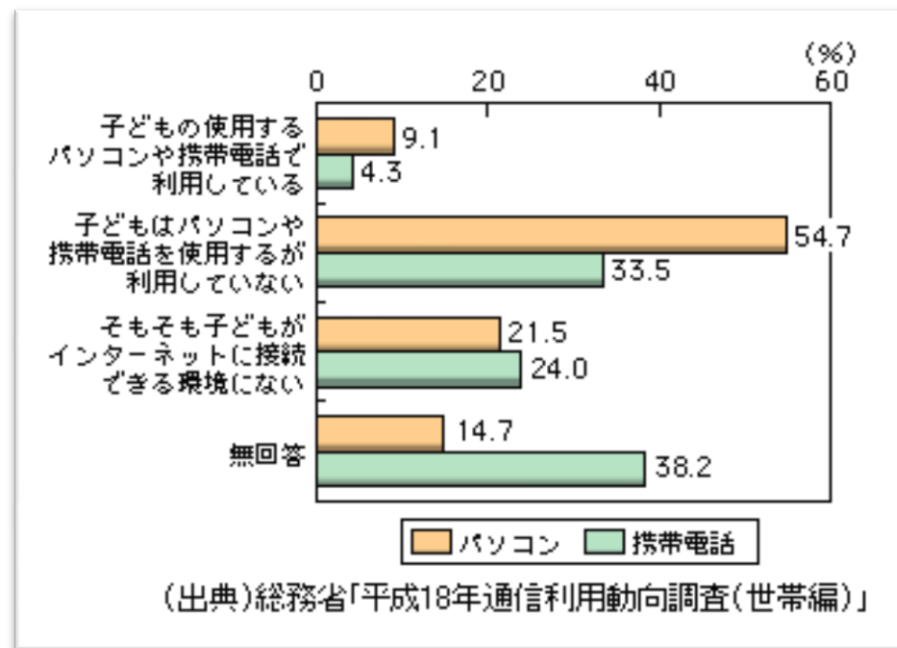
警察庁報道発表資料により作成

# ーフィルタリング

## フィルタリングソフト等の認知状況



## フィルタリングソフト等の利用状況



# 一 Internet関連企業カテゴリ1

## ○自社サービス・メディア系

ヤフー、DeNA、mixi、ベリサイン、エキサイト、オールアバウト、アイティメディア、オウケイウェイヴ、ライブドア

## ○広告代理・仲介系

サイバーエージェント、サイバーコミュニケーションズ(CCI)、DAC(デジタルアドバタイズコンソーシアム)、オプト、セプテーニ・ホールディングス、まぐクリック

## ○ネット販売ポータル

楽天、ぐるなび、一休、カカクコム、比較.com

## ○Web2.0系

ドリコム、はてな、Sixapart、GREE、カヤック

# 一 Internet関連企業カテゴリ2

## ○携帯コンテンツ系

インデックス、ドワンゴ、ナノメディア、インデックスホールディングス、フォーサイド・ドット・コム、日本エンタープライズ

## ○制作・コンサル系

ネットイヤー・グループ、IMJ、メンバーズ、キノトロープ、bA (ビジネス・アーキテクツ)、IMG SRC (イメージ・ソース)

## ○インフラ系

IIJ、メディアエクスチェンジ (MEX)、さくらインターネット、GM  
○インターネット、USEN、ニフティ、ソネットエンターテインメント

## ○その他

グーグル、ソフトバンク、マイクロソフト、アマゾン、アップル、デジタルハリウッド

# —Internet関連企業展望1

## [現状]

- ↑ 自社サービス系(一部)、広告代理・仲介系、  
ネット販売ポータル、グーグル、アップル、アマゾン
- 制作・コンサル系、ソフトバンク、Web2.0系、
- ↓ 携帯コンテンツ系、インフラ系、自社サービス系(一部)
- ? マイクロソフト、デジハリ

## [将来]

- ↑ 自社サービス系(一部)、**携帯コンテンツ系**、  
グーグル、アップル、アマゾン
- 広告代理・仲介系、制作・コンサル系、  
**ネット販売ポータル**、ソフトバンク
- ↓ **インフラ系**、**自社サービス系(一部)**
- ? **マイクロソフト**、**デジハリ**、**Web2.0系**

# 一携帯系が息を吹き返します

まー、ここまでダメダメになってしまったのは、公式サイトに縛り付けられていたことと、本業とは無関係なアホなモノ(オンラインゲームとか、欧州サッカーチームとか、芸能界とか、不用意なM&Aとか)への投資をイケイケで続けてしまったからです。

携帯利用者の伸びを勘案すれば、まともにコンテンツを作り続ける価値はあるはず。ああ、公式サイトを一つでも立ち上げればいいなんていうアホな考えは当然捨てて下さいな。



# ーインフラ系はホントにヤバイかも

ただでさえブロードバンド化で、無駄にバックボーン増強を続けてきたけどもうこれ以上は無理。残念ながら対策はかなり厳しいといえます。既に始まっていますけどヘビーユーザーの帯域制限が本格化だろうね。

今後、デカ目のプロバイダやらデータセンターやらの買収劇が起きるかも。そして、その流れがはっきりとしてくると、利用者であるサービス側に負担を強いる展開も想定されます。ああ、ヤバイヤバイ。ラスト1マイルの功罪。

あ、NGNとかIPv6の辺りもヤバイキーワード。

# ーテキストマイニング系がくるかも

全然取り上げていませんが、コンテンツ監視とかコンテンツフィルタリングとかやってる会社が当たりそうな気配。

・ガイアックス (3775)



・ガーラ (4777)



この2社は絶妙なタイミングに上場して、以降典型的ないらんものに手を出して数字的にはメタメタですが、元々やってるオンラインコミュニティ監視サービスとかは密かにきっちりとした武器を持っているので、突然クローズアップされるかも、よ。

と、いうわけで、、、

# 一当然、買ってます

The screenshot shows the E\*TRADE JAPAN website interface. The main content area displays a portfolio for account Z52-0392979. A blue callout box highlights the following rows in the portfolio table:

取引	銘柄(コード)	買付日	数量	取得単価	現在値	前日比/基準値比	損益	損益(%)	評価額	編集
現買 現売	3775 ギアックス	08/05/02	1	57,500	61,000	--	+3,500	+6.09	61,000	詳細
現買 現売	4777 ガーラ	08/05/02	1	34,150	33,800	+50	-350	-1.02	33,800	詳細

※株式投資は自己責任で、、

# ーじゃあ、Web2.0系とかは？

Web2.0系企業なんて全然正しい表現じゃないのですが。まあ、SNSとかRSSの辺りをいろいろやってる会社とか、2000年代後半になって出てきたWebの新しい概念を使ってるとか総称されている会社たちですが、、、。

はっきり言って未知数です。その代表格が「はてな」とかいう京都に上洛してしまった会社ですが、この手の会社の特徴として社長が相当イッチャってる人なわけで、いわゆる世間一般的な成功という概念はどうでもいいって感じなんじゃよ。

# ーそれじゃ、Web2.0系とかは、、、

『？』に尽きます、ええ。

ただ、はてなみたいなサービスをクリエイトしている人たちはおいておいて、ドリコムとかSixapartとかのWeb2.0がらみのソリューションやソフトウェアを売ってる人たちはしばらくは儲かるはずなんだけどなあ、、、。

# ーそれじゃ、Web2.0系とかは、、、

『？』に尽きます、ええ。

ただ、はてなみたいなサービスをクリエイトしている人たちはおいておいて、ドリコムとかSixapartとかのWeb2.0がらみのソリューションやソフトウェアを売ってる人たちはしばらくは儲かるはずなんだけどなあ、、、。

# ードコム 内○社長

ScreenCutterLite : 450, 311 (523x371)

メニュー(M)

**内藤 裕紀 【代表取締役】**

	1978年7月	東京都出身
	1998年4月	京都大学経済学部入学
	2000年6月	学生団体ドリコム立ち上げ
	2001年11月	有限会社ドリコム設立。 代表取締役に就任
	2003年3月	株式会社へ組織変更。 代表取締役に就任(現職)
	2005年1月	株式会社ドリコムテック代表取締役就任(現職)
	2006年5月	株式会社ドリコムジェネレーティッドメディア代表 取締役就任(現職)
	2006年12月	株式会社ドリコムマーケティング取締役就任(現 職)
	2007年4月	株式会社ジェイケン代表取締役就任(現職)

右クリックでメニュー : 450, 311 (523x371)

イ○メン社長と呼ばれて久しい、、、が、

# ドコム





# 一で、うちですが

Web2.0だかなんだかわかりませんが、とにかく自社サービスをガシガシ作っていきます。先ほども上げたように、自社サービス系はアタリと外れがあるわけですが、なんとかアタリになるサービスを上げたいですね。

あと、しらばやしくんがWeb制作もやりたいと宣っておりますので、ちょびっとだけ手を出すかもねん。